

第53回 香川県高等学校総合体育大会 ゴルフ競技

主催：香川県高等学校体育連盟 ゴルフ競技専門部

期 日：平成 26 年 5 月 31 日(土)

場 所：満濃ヒルズカントリークラブ

《 競 技 の 条 件 》

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用球の規格

競技者の使用球は R&A 発行の最新の公認球リスト (JGA ホームページ参照: mm.jga.or.jp) に記載されているものでなければならない。この条件の違反の罰は、競技失格。

4. ドライビングクラブ

競技者がラウンド中に持ち運ぶドライバーは R&A ノトルズリミテッドの発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに名前が掲載されているクラブヘッド(モデルやロフトによって識別される)を有していなければならない。違反の罰は競技失格。

※「最新の適合ドライバーヘッドリスト」とは競技が開催される週の火曜日に R&A のホームページ上に掲載されているリストとする。

5. 新しい溝の規則について、今年度は適用しませんが、来年度から新しい溝の規則に適合したクラブの使用を義務づけます。

6. ホールとホールの間での練習禁止

競技者はプレーをおえたばかりのホールのグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークした場合、競技者は次のホールで 2 罰打を加えなければならない。但し、そのラウンドの最終ホールのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。

7. ハーフターン時の練習禁止

競技者はハーフターン時にパター以外の練習をしてはならない。この条件の違反の罰は競技失格とする。

8. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8b・c・d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければその競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(ゴルフ規則 6-8b 注)。

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレーの中断：短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断：1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開：1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

9. 順位の決定

各部門共、1 位にタイが生じた場合はサドンデス方式によるプレーオフにより優勝を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の者は 2 位タイとする。(1 番、9 番の繰り返し)

その他の順位については、同打数同位とし、それぞれの次位を除く。

10. 移動

正規のラウンド中の移動について「ゴルフ規則付 I (C)9 移動」を適用する。但し、ホールとホールの間を除く。

《ローカルルール》

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザードは、黄杭または黄線で標示する。但し、No. 7、12、15 ホールの池はラテラル・ウォーターハザードとし、その区域の限界は赤線及び赤杭をもって標示する。
4. コース内の標示杭、樹木の支柱及び支線、散水施設、管理道路、歩経路、U字溝、マンホール、ゴムマット、グリーン廻りの壁面木材 (No. 2、17)、その他人工物は動かさない障害物とする。
5. グリーンに近接する動かさない障害物
動かさない障害物による障害からの救済はゴルフ規則 24-2 により受けることができる。加えて、球がグリーン外のハザード内でない所にある場合で、動かさない障害物が (イ) グリーン上か、またはグリーンから 2 クラブレンジス以内であり、(ロ) 球からも 2 クラブレンジスの範囲内で、しかも (ハ) 球とホールとの間のプレーの線上にかかっているときは、プレーヤーは次のような救済を受けることができる。
その球は拾い上げて、(a) ボールに近づかずに、(b) 障害物の介在が避けられる、(c) ハザード内でもグリーン上でもない場所で、球のあった箇所に最も近い所にドロップしなければならない。拾い上げた球はふくことができる。
このローカルルールの違反の罰は、2 打。
6. 電磁誘導カート道路は、軌道の全幅をもって障害物とし、ゴルフ規則 24-2b の救済を受けなければならない。
このローカルルールの違反の罰は、2 打。
7. ティマークは、男子は黒ティマーク (6850Y)、女子はコンペティションティマーク (6157Y) とする。

【注意事項】

1. 開会式は大会当日の 5 月 31 日 (土) 午前 8 時 30 分から満濃ヒルズカントリークラブで行うので、出場選手は全員ユニフォームで出席すること。閉会式は制服を原則とする。
※ユニフォームは、日本高等学校ゴルフ連盟ユニフォーム規定を適用する。
2. 競技の条件及びローカルルールに追加、変更があるときはスタート室前に掲示して告知する。
3. 練習はそれぞれ指定された練習場にて行うこと。但し、1 人 1 コイン (2 4 球) とする。
4. 大会当日、選手は自分のスタート時刻 10 分前には必ずティインググラウンド周辺に待機すること。
5. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーの不当な遅延についてはペナルティを課すことがある。
6. ラウンド中競技者は、部外者を近づけないよう十分留意すること。これを怠ると規則 8 により罰せられることがある。
7. 9 ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
8. 閉会式は競技終了後、表彰の準備が整い次第行うので、必ず全員出席すること。
10. 練習日は 5 月 19 日 (月) ~ 5 月 30 日 (金) の期間とし、料金は別添の通りとするが、必ずコースのフロントまで予約をすること。
11. フロント受付時に生徒手帳を提示すること。
12. ラウンド中、「JGA ゴルフ規則書 (2014 年度版)」及び「競技の条件・ローカルルール」、目土袋 (スコップ)、グリーンフォークの携帯を義務付け、携帯していない場合は、競技を開始することが出来ない。
13. ラウンド中、携帯電話などの使用を禁止する。
14. グリーンへ著しく損傷を与えるゴルフシューズは使用禁止とする。

【引率教員、保護者、ギャラリーの方へのお願い】

打撃事故防止のためコース内の立入りは、1 番、10 番、のティインググラウンド、9 番、18 番グリーン周辺に限らせていただきます。クラブハウス内食堂はご利用いただけます。ご利用の際は選手のサインかフロントにて現金でご精算願います。